

2023年度のアクションプラン

2023年6月

 **SBI 岡三アセットマネジメント**

 **AM 岡三アセットマネジメント**

2023年度のアクションプラン

● お客さまの最善の利益の追求 (原則2及び(注))

- ◆アクティブ・ファンドのパフォーマンス向上を目指します。
- ◆評価機関からの高評価を目指します。
- ◆運用力に対する信頼感の向上を目指します。
- ◆エンゲージメント活動を推進いたします。
- ◆トレーディングコストの削減に努めます。
- ◆プロダクト・ガバナンスの強化を図ります。

● 利益相反の適切な管理 (原則3及び(注))

- ◆利益相反の可能性について正確に把握し、適切に管理いたします。

● 手数料等の明確化 (原則4)

- ◆手数料等につき、より良く理解して頂けるよう開示してまいります。

● 重要な情報の分かりやすい提供 (原則5及び(注1,3,4,5))

- ◆資産運用商品等の内容につき、「重要情報シート」等を通じて、分かりやすく提供できるよう努めます。
- ◆お客さまにご留意いただきたい事項については、より丁寧な開示に努めます。

2023年度のアクションプラン

● お客さまにふさわしいサービスの提供 (原則6及び(注3,5))

- ◆幅広いお客さまのニーズに応える資産運用商品等の開発・提供に努めます。
- ◆HPの活用等により、適切かつ丁寧なアフターフォロー及びお客さまの金融リテラシー向上に資する情報提供に努めます。
- ◆お客さまに提供される「重要情報シート」における適切な情報の開示を行います。

● 役職員に対する適切な動機づけの枠組み (原則7及び(注))

- ◆本「アクションプラン」の策定・全役職員への周知、実行を通じ、適切なガバナンス体制の強化を図ってまいります。

<金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」との対応関係について>

上記アクションプランの各項目の見出しの括弧書きにて、「顧客本位の業務運営に関する原則」における各原則及び(注)との対応関係を示しております。

なお、以下の各原則及び(注)については、記載の理由により実施しておりません。

該当する原則及び(注)	不実施の理由
原則5(注2)、原則6(注2)	複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等することを行っておりません。
原則6(注1,4)	顧客に対して直接に金融商品・サービスの販売・推奨等を行っておりません。